自動車リサイクル法に基づく平成27年度再資源化等の実績公表

平成17年1月1日に施行された自動車リサイクル法(使用済自動車再資源化等に関する法律)に基づき、ビー・エム・ダブリュー株式会社が平成27年度(平成27年4月1日~平成28年3月31日)に実施した使用済自動車再資源化等の状況について、下表の通り、公表致します。

引き続き、使用済自動車の再資源化等の確実かつ効率的な実施のために、一層の取り組みを推進して参ります。

平成27年度使用済自動車再資源化等の状況

② 引取使用済自動車台数	平成27年度使用済目動車再資源化等の状況						
(プス発生器)			① 引取重量 (ton)	4,026			
引取シュレッダーダスト相当重量(ton)			② 引取使用済自動車台数	15,644			
(4) 委託全部利用			③ 委託全部利用(※2)				
投入シュレッダーダスト相当重量(ton) 212			引取シュレッダーダスト相当重量 (ton)	212			
実施状況 (④ 委託全部利用				
シュレッダー ダスト*:			投入シュレッダーダスト相当重量 (ton)	212			
ダスト※1 ② 基準適合施設排出残さ重量 (ton) 73 裏準の 遵守状況 基準再資源化率 実績再資源化率計算式 = [(⑥・⑦) + (④・⑥)] ÷ (① + ③) 70%以上 実績再資源化率計算式 = [(⑥・⑦) + (④・⑥)] ÷ (① + ③) 収支の状況 [A] 払渡しを受けた再資源化等預託金額 (円) 201,917,265 [B] 再資源化等に要した費用の総額 (円) 173,374,760 ② 引取重量 (kg) 13,734 ② 引取個数 90,989 ③ ②のうち、取り外し回収処理個数 19,224 ④ ②のうち、車上作動処理個数 71,765 ⑤ 引取使用済自動車台数 13,142 ⑥ ⑤のうち、取り外し回収処理台数 3,228 ⑦ ⑤のうち、車上作動処理個数 71,765 ⑤ ⑤のうち、車上作動処理個数 71,765 ⑥ ⑤のうち、中上作動処理目数 13,142 ⑥ ⑤のうち、中・中動処理台数 8,550 ⑧ ⑤のうち、一部取り外し回収、一部車上処理台数 1,364 ⑨ 再利用可能な重量(kg) 12,849 基準再資源化率 裏接再資源化率 実績再資源化率計算式 = ⑨ ÷ ① [C] 払渡しを受けた再資源化等預託金額 60,683,271 (CFC3)取量(k等) 79 びたその引取量(k等) 355 (CFC3)取量(k等) 355 (CFC3)取量(k等) 3,984 HFC5]取重量(kg) 3,984 HFC5]取重量(kg) 3,984 HFC5]取台数 14,			⑤ 委託全部利用投入解体自動車台数	796			
(アイン) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	シュレッダー		⑥ 基準適合施設(※3)投入重量 (ton)	4,026			
基準の 選準適合施設名称 選準適合施設名称 選準再資源化率 70%以上 実績再資源化率 98% 再資源化率計算式 = [(⑥・⑦) + (④・⑧)] ÷ (① + ③) (① + ③) (① + ③) (① + ③) (② + ③) (③ + ③) (② + ③) (② + ③) (③ + ③) (② + ③) (③ + ③) (③ + ③) (③ + ③) (④ + ③) (④ + ④) (④ + ④) (④ + ④) (④ + ⑥) (⑥ + ⑥) (ダスト _{※1}		⑦ 基準適合施設排出残さ重量 (ton)	73			
基準の 遵守状況 基準再資源化率 再資源化率計算式 = [(⑥・⑦) + (④・⑧)] ÷ (① + ③) 収支の状況 [A] 払渡しを受けた再資源化等預託金額 (円) 201,917,265 [B] 再資源化等に要した費用の総額 (円) 173,374,760 ② 引取個数 90,989 ③ ②のうち、取り外し回収処理個数 19,224 ④ ②のうち、取り外し回収処理個数 71,765 ⑤ 引取使用済自動車台数 13,142 ⑥ ⑤のうち、取り外し回収処理台数 3,228 ⑦ ⑤のうち、車上作動処理個数 13,364 ⑥ ⑤のうち、取り外し回収処理台数 8,550 ⑧ ⑤のうち、車上作動処理台数 12,849 基準の遵守状況 基準再資源化率 基準再資源化率 85%以上 実績再資源化率 再資源化率計算式 = ⑨ ÷ ① [C] 払渡しを受けた再資源化等預託金額 60,683,271 [D] 再資源化等に要した費用の総額 45,286,949 CFC引取重量(kg) 79 CFC引取重量(kg) 79 CFC引取重量(kg) 3,984 HFC134a: (株者フロン) HFC3日本数 34,373,678 (株者の対しののが決別 14,323 (大日のか状況 15			⑧ 委託全部利用排出残さ重量 (ton)	1			
基準の 遵守状況 実績再資源化率 再資源化率計算式 = [(⑥ - ⑦) + (④ - ⑧)] ÷ (① + ③) 収支の状況 [A] 払渡しを受けた再資源化等預託金額 (円) 201,917,265 [B] 再資源化等に要した費用の総額 (円) 173,374,760 ② 引取個数 90,989 ③ ②のうち、取り外し回収処理個数 19,224 ④ ②のうち、取り外し回収処理個数 71,765 ⑤ 引取使用済自動車台数 13,142 ⑥ ⑤のうち、取り外し回収処理台数 3,228 ② 再利用可能な重量(kg) 12,849 基準再資源化率 適守状況 基準再資源化率 再資源化率計算式 = ⑨ ÷ ① [CF 13 放変しを受けた再資源化等預託金額 60,683,271 [D] 再資源化等に要した費用の総額 45,286,949 フロン類 (CFC12: 特定プロン・ 特定プロン・ 特定プロン・ 特定プロン・ 実施状況 CFC引取量量(kg) 79 HFC3相会は (代替フロン・ 日下C3相会は (代替フロン・ 日下C3相会は (日) 3,984 HFC3目取量量(kg) 3,984 HFC3目取台数 14,323 [E] 払渡しを受けた再資源化等預託金額 34,373,678			基準適合施設名称	※3 下記参照			
遵守状況			基準再資源化率	70%以上			
再資源化率計算式 = [(⑥ - ⑦) + (④ - ⑧)] ÷ (① + ③)			実績再資源化率	98%			
IV文の状況 [B] 再資源化等に要した費用の総額 (円)			再資源化率計算式 = [(⑥ - ⑦) + (④ - ®)] ÷ (① + ③)				
[B] 再資源化等に要した費用の総額(円) 173,374,760		四本の計道	[A] 払渡しを受けた再資源化等預託金額 (円)	201,917,265			
② 引取個数 90,989 ③ ②のうち、取り外し回収処理個数 19,224 ④ ②のうち、車上作動処理個数 71,765 ⑤ 引取使用済自動車台数 13,142 ⑥ ⑤のうち、取り外し回収処理台数 3,228 ⑦ ⑤のうち、取り外し回収処理台数 3,228 ⑦ ⑤のうち、車上作動処理台数 8,550 ⑧ ⑥のうち、一部取り外し回収、一部車上処理台数 1,364 ⑨ 再利用可能な重量(kg) 12,849 基準の 遵守状況 基準再資源化率 85%以上 実績再資源化率 94% 再資源化率計算式 = ⑨ ÷ ① 収支の状況 [C] 払渡しを受けた再資源化等預託金額 60,683,271 [D] 再資源化等に要した費用の総額 45,286,949 CFC引取重量 (kg) 79 CFC引取重量 (kg) 79 CFC引取重量 (kg) 79 CFC引取重量 (kg) 3,984 HFC引取重量 (kg) 3,984 HFC引取自数 14,323 (代替フロン) 収支の状況 [E] 払渡しを受けた再資源化等預託金額 34,373,678		14X又ツ1A <i>川</i>	[B] 再資源化等に要した費用の総額 (円)	173,374,760			
国資源化の実施状況 3 ②のうち、取り外し回収処理個数 19,224 ④ ②のうち、車上作動処理個数 71,765 ⑤ 引取使用済自動車台数 13,142 ⑥ ⑤のうち、取り外し回収処理台数 3,228 ⑦ ⑤のうち、取り外し回収処理台数 3,228 ⑦ ⑥のうち、車上作動処理台数 8,550 ⑥ ⑥のうち、車上作動処理台数 1,364 ⑨ 再利用可能な重量(kg) 12,849 基準の遵守状況 基準再資源化率 85%以上 実績再資源化率 94% 再資源化率計算式 = ⑨ ÷ ① [C] 払渡しを受けた再資源化等預託金額 60,683,271 [D] 再資源化等に要した費用の総額 45,286,949 (CFC12: 特定プロン、HFC134a: 代替プロン) 収支の状況 [E] 払渡しを受けた再資源化等預託金額 14,323 14,323 [E] 払渡しを受けた再資源化等預託金額 34,373,678			① 引取重量 (kg)	13,734			
田資源化の実施状況		実施状況	② 引取個数	90,989			
エアバック類 (ガス発生器)⑤ 引取使用済自動車台数 (⑤のうち、取り外し回収処理台数 (⑦ ⑤のうち、取り外し回収、一部車上処理台数 (⑨ 再利用可能な重量(kg))13,142 (⑥ ⑤のうち、取り外し回収、一部車上処理台数 (⑨ 再利用可能な重量(kg))基準再資源化率 実績再資源化率 再資源化率計算式 = ⑨ ÷ ① [C] 払渡しを受けた再資源化等預託金額 (CFC12: 特定プロン、HFC134a: (代替プロン) 収支の状況[C] 払渡しを受けた再資源化等預託金額 (CFC引取重量(kg))60,683,271 (E] 払渡しを受けた再資源化等預託金額 (CFC引取重量(kg))フロン類 (CFC12: 特定プロン、HFC134a: (代替プロン) 収支の状況CFC引取重量(kg) (KB) (KB)79 (CFC引取重量(kg)) (CFC引取台数 (LE) 払渡しを受けた再資源化等預託金額355 (LE) 払渡しを受けた再資源化等預託金額			③ ②のうち、取り外し回収処理個数	19,224			
実施状況 実施状況 (5) 引取使用済自動車台数 13,142 (6) (5) のうち、取り外し回収処理台数 3,228 (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7)			④ ②のうち、車上作動処理個数	71,765			
(ボス発生器) (**) ⑤ (***) ⑤ (***) ⑤ (***) ⑤ (***) ○ (***			⑤ 引取使用済自動車台数	13,142			
(ガス発生器) ⑧ ⑤のうち、一部取り外し回収、一部車上処理台数 1,364 ⑨ 再利用可能な重量(kg) 12,849 基準の 遵守状況 基準再資源化率 取支の状況 [C] 払渡しを受けた再資源化等預託金額 60,683,271 [D] 再資源化等に要した費用の総額 45,286,949 (CFC12: 特定プロン HFC134a: 代替プロン) 大優子の状況 14,323 (大替プロン) 収支の状況 [E] 払渡しを受けた再資源化等預託金額 34,373,678			⑥ ⑤のうち、取り外し回収処理台数	3,228			
少 再利用可能な重量(kg)12,849基準の 遵守状況基準再資源化率 実績再資源化率 再資源化率計算式 = ⑨ ÷ ①85%以上 実績再資源化率 再資源化等預託金額 (CFC3)取重量(kg)フロン類 (CFC12: 特定フロン HFC134a: 代替フロン)CFC引取重量(kg) (CFC引取重量(kg)79 355 355 355 445,286,949アビスト (大替フロン) (大替フロン) (大替フロン) (大替フロン) (大替フロン)イラスト (大学フロン (大学フロン) (大学の状況) (大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大	エアバック類		⑦ ⑤のうち、車上作動処理台数	8,550			
基準の 遵守状況基準再資源化率85%以上 94%収支の状況[C] 払渡しを受けた再資源化等預託金額60,683,271[D] 再資源化等に要した費用の総額45,286,949プロン類 (CFC12: 特定プロン HFC134a: (代替プロン) 収支の状況CFC引取重量 (kg)79ま施状況HFC引取重量 (kg)3,984HFC引取台数14,323(大替プロン) 収支の状況[E] 払渡しを受けた再資源化等預託金額34,373,678	(ガス発生器)		⑧ ⑤のうち、一部取り外し回収、一部車上処理台数	1,364			
基準の 遵守状況実績再資源化率94%収支の状況[C] 払渡しを受けた再資源化等預託金額 [D] 再資源化等に要した費用の総額60,683,271プロン類 (CFC12: 特定プロン、 HFC134a: (代替プロン)でFC引取重量 (kg)79ま施状況TFC引取重量 (kg)355財支の状況14,323[E] 払渡しを受けた再資源化等預託金額34,373,678			9 再利用可能な重量(kg)	12,849			
ブロン類 (CFC12: 特定プロン、HFC134a: (代替プロン)実績再資源化率 再資源化率計算式 = ⑨ ÷ ①94% 再資源化率計算式 = ⑨ ÷ ①収支の状況[C] 払渡しを受けた再資源化等預託金額60,683,271(D] 再資源化等に要した費用の総額45,286,949(CFC引取重量 (kg)79(CFC引取台数355HFC引取重量 (kg)3,984(大きついた (大きついた) 		·	基準再資源化率	85%以上			
再資源化率計算式 = ⑨ ÷ ①				94%			
収支の状況			再資源化率計算式 = ⑨ ÷ ①				
[D] 再資源化等に要した費用の総額 45,286,949		収支の状況	[C] 払渡しを受けた再資源化等預託金額	60,683,271			
プロン類 (CFC12: 特定プロン、 HFC134a: (代替プロン)破壊処理の 実施状況CFC引取台数 HFC引取重量 (kg)355 3,984 14,323 14,323 [E] 払渡しを受けた再資源化等預託金額			[D] 再資源化等に要した費用の総額	45,286,949			
(CFC12: 特定フロン、HFC134a: 代替フロン) 実施状況 HFC引取重量 (kg) 3,984 財政立の状況 14,323 収支の状況 [E] 払渡しを受けた再資源化等預託金額 34,373,678	(CFC12: 特定プロン、 HFC134a:		CFC引取重量 (kg)	79			
特定プロン、 HFC134a: 代替プロン) 収支の状況 [E] 払渡しを受けた再資源化等預託金額 34,373,678			CFC引取台数	355			
HFC134a: 代替フロン) 収支の状況 [E] 払渡しを受けた再資源化等預託金額 34,373,678			HFC引取重量 (kg)	3,984			
(代替プロン) 収支の状況 [E] 払渡しを受けた再資源化等預託金額 34,373,678			HFC引取台数	14,323			
		収支の状況	[E] 払渡しを受けた再資源化等預託金額	34,373,678			
Line	,,		[F] 破壊に要した費用の総額	26,124,322			

合計	収支の状況	[G]	払渡を受けた再資源化等預託金額	[G] = [A] + [C] + [E]	296,974,214
			内 預託金利分		30,551,534
		[H]	再資源化等・破壊に要した費用の総額	(H] = [B] + [D] + [F]	244,786,031
			内 社内費用 (人件費)		14,155,076
			内 社内費用 (システム費)		22,449,322
		[I]	収支合計 [1]	= [G] - [H]	52,188,183

参考 - 再資源化等の運営に要した関連費用を含めた収支

	自動車リサイクル促進センターの運営関連費用	12,326,347
	ASRリサイクル関連費用	2,588,461
[1]	合計	14,914,808
[K]	全体収支 [K] = [I] - [J]	37,273,375

※1.シュレッ 破砕(シュレッダー)された廃車ガラから金属類を回収した後に残る樹脂、ウレタン、繊維、金属片等の<math>g-g-g、 複合物質。 ASR (Automobile Shredder Residue)。

※2.全部利 解体業者が電炉・転炉等の事業者と協力して、シュレッダーダストを生じさせずに使用済自動車を 用: 処理することにつき、主務大臣の認定を受けたもの。

※3.基準適 法に定める基準に適合した高水準のリサイクルが行える施設。当社では、他社と連携して豊通リサイクル 合施設: 株式会社 ASR再資源化事業部へ再資源化を委託しています。詳細は下記、ホームページを参照くださ い。

> 豊通リサイクル株式会社 ASR再資源化事業部 (ホームページ リンク)